

広報いわき

IWAKI

2024年

12

Vol.701



フラシテイいわき

変わらぬ、瞳を。

フラガール

希望の虹

フラガールの学び舎である「常磐音楽舞踊学院」は、今年で創立60年を迎えました。日本で最初のフラダンス、ポリネシアン民族舞踊学校として、これまで428名のフラガールを生み出してきました。

「フラシティいわき」を掲げる本市にとって、その象徴ともいえるフラガール。炭鉱と家族を救うために立ち上がった第1期生フラガールの精神は、半世紀以上が経った今もなお、脈々と受け継がれています。

映画「フラガール」から18年。本特集では、さまざまな苦難を乗り越え、進化を続ける彼女たちの今を伝えるとともに、いわきが持つ誇り高きフラ文化の魅力をお届けします。

幕末の安政3（1856）年、みろく沢（内郷）で発見された石炭層。その翌年から採掘が始まり、常磐炭田は、本州最大の炭田として、明治・大正・昭和中期にかけて国のエネルギー需要を賄う基幹産業へ発展し、日本の近代化と戦後復興を支えてきました。しかし、昭和30年代になるとエネルギー革命によって石炭から石油へと移行し、石炭産業の斜陽化とともに、炭鉱の閉山が相次ぎました。この窮地を救うため、石炭を掘るたびに湧き出てくる温泉を活用した日本初のテーマパーク「常磐ハワイアンセンター」（現スパリゾートハワイアンズ）が昭和41（1966）年に誕生。この年は、5市4町5村が合併して「いわき市」が誕生した年と同じでもあります。

炭鉱から観光へ、社運を懸けた一大プロジェクト。その目玉となったのが炭鉱の少女たちによる「ポリネシアンショー」。そのダンサーを養成するための学校として昭和40（1965）年に設立されたのが「常磐音楽舞踊学院」です。

国のため、いわきのため、家族のため、さまざまな苦難を乗り越えてきた先人たち。その思いを受け継ぎ、フラガールたちは今日も舞台上に立っています。



▲オープン当時の常磐ハワイアンセンター



▲第1期生フラガールのレッスン風景



▲初代理事長の中村豊氏と第1期生フラガール

常磐音楽舞踊学院の歩み

昭和19年 常磐炭礦株式会社設立

昭和39年 常磐湯本温泉観光株式会社設立

昭和40年 常磐音楽舞踊学院設立

昭和41年 常磐ハワイアンセンターオープン

昭和42年 女子音楽科を新設

昭和43年 学校教育法に基づく各種学校として福島県知事の認可を受ける

昭和44年 歌謡科（歌謡曲・民謡）を新設

昭和46年 NHK紅白歌合戦に出演

昭和51年 常磐炭礦、全面閉山

平成2年 スパリゾートハワイアンズへ名称変更

平成18年 映画「フラガール」公開

平成23年 東日本大震災により休館

平成24年 「フラガール全国きずなキャラバンスタート」

令和元年 全館営業再開

令和3年 「フラガール全国きずなキャラバン2019」スタート

令和6年 「フラガール全国きずなキャラバン2021」スタート

映画「フラ・フラダンス」公開

創立60周年

令和6年 「フラガールきずなスクール2024」スタート

夢

憧れのあの舞台へ



スタートライン。

今春、60期生として厳しい選考を乗り越えた5名が、常磐音楽舞踊学院に入学しました。彼女たちは、スパリゾートハワイアンズダンスシングチームのメンバーとしてショーに出演しながら踊りの基礎を学びます。

学院のレッスンでは、フラやタヒチアン等、ショーで披露するダンスだけでなく、ジャズダンスやクラシックバレエなど、フラガールに必要なさまざまなジャンルのダンスを学びます。また、ステージマナーや礼儀作法など、踊り以外の科目を履修することが創設以来の学院の伝統となっており、踊りの技術を磨きながらフラガールとしての所作を身に付け、プロのエンターティナーとして成長していきます。

「まず、自分を愛してください」

常磐音楽舞踊学院最高顧問で、開校当初の1期生から現在も指導を続けているカレイナニ早川さんがフラガールたちに贈っている言葉です。自分を愛することで、繊細さ、敬意、そして情緒が表現され、視覚的な美しさだけでなく、言葉を越えて心に響くような感動を与えることにつながるという教えを伝え続けています。



60期生

NOZOMI

東京都出身

震災やコロナ禍など、自らが大変な時でもずっと踊り続けてきた先輩方がいたからこそ、私たちは60期生として学院に入学できています。

デビューステージでは、これまで支えてくれた家族や友人、たくさんのお客様に感謝の気持ちを込めて、同期との絆を感じながら踊ることができました。これからも「心に響くフラガール」を目指し、精進してまいります。



60期生

MIMI

埼玉県出身

スパリゾートハワイアンズの歴史には、さまざまな困難や苦難があったと学びました。これまで長い間、大切に守り抜かれてきたこの場所で、フラガールとしてフラの魅力を伝え、次の世代へ引き継いでいきたいです。

辛いことがあっても、同期でお互いの苦手なことを教え合ったり、一緒に乗り越えていくことができる、そんな仲間に出会えたことも幸せの一つです。



60期生

MOMOKA

埼玉県出身

フラガールになるという夢は、小学5年生の時に初めてショーを観た時から1度も変わりませんでした。大好きなこの場所に毎日いられることが本当に幸せです。「誰からも尊敬され、踊りも笑顔も心も美しいフラガール」を目標に、今後も努力を重ねていきます。

「一山一家」という言葉にもあるように「Ohana」の絆を忘れずに、いわきの地で頑張っていきます。

ALOHAの精神

フラガールが大切にしている精神があります。皆さんもよく耳にするALOHA（アロハ）という言葉。

A（アカハイ）：優しさ、L（ロカヒ）：調和、O（オルオル）：心地よさ、H（ハアハア）：謙虚さ、A（アホヌイ）：忍耐の意味を持っており、この気持ちを抱き続けることで、自分にも他人にも愛情を持って大切にする、という精神です。

とても短い言葉ですが、たくさんの想いと奥深さが詰まった素敵な言葉です。



▲60期生の初舞台



▲初舞台を見守る様子

彼女たちのフラガールとしての歩みはまだ始まったばかり。たくさんの感動と希望、そして元氣と勇気を、このいわきから多くの人々に届けてくれるでしょう。

彼女たちの踊りからは、フラに出会えた感謝、支えてくれた愛すべき人々への感謝、何よりも夢の舞台に立っていることへの感謝の気持ちが伝わってきました。

フラは感謝の表現でもあります。彼女たちの踊りからは、フラに出会えた感謝、支えてくれた愛すべき人々への感謝、何よりも夢の舞台に立っていることへの感謝の気持ちが伝わってきました。

デビュー！
7月に迎えた60期生たちの夢の初舞台。ALOHAの精神とともに、ひまわりのような明るさでデビューを果たしました。



常磐興産株式会社
営業企画グループ

小室 美咲さん

第18代
スパリゾートハワイアンズ
ダンシングチーム
キャプテン

私は、昨年9月にダンサーを引退し、現在は、常磐興産(株)の広報担当として充実した日々を送っています。

フラは、思いや感情を「言葉」ではなく「身体」で表現するので、観客の皆さんとダンサーとの心のつながりができる素晴らしい踊りです。また、先輩方から受け継いだ伝統と技術を次世代につなぎながら人として、フラガールとして成長し、一人一人の個性となって「踊り」に表現されています。

60期生

RINKA

福島県出身



学院でのカリキュラムには慣れてきましたが、うまく踊れず悔しくて涙が出てしまう日もあります。そんな時は同期と励まし合いながら一つ一つクリアしていきます。

フラガールは、何の取り柄もない私に夢を与えてくれた存在です。どんなに苦しい時でも笑顔を絶やさず、60年の伝統をつないでいけるフラガールになりたいです。

60期生

YUMENO

茨城県出身



小学1年生の時、先輩方の温かい笑顔や美しい踊りに惹かれ、フラガールへの夢を抱きました。

幼い頃から大好きなフラをずっと続けさせ、夢を応援してくれた家族に、心から感謝しています。フラガールに出会い、大好きなフラを仕事にできたことは、私の人生において宝物です。憧れの存在だった先生方に教えていただけたこともとても幸せです。

絆

全国に笑顔を。

2011年、東日本大震災によってスパリゾートハワイアンズは休館を余儀なくされ、フラガールたちは踊る場を失いました。

自らも被災し、日本中が大きな悲しみに包まれる中、彼女たちは「涙」ではなく「笑顔」を選び、前に進み出しました。

原発事故の風評被害にあえぐ故郷いわき市、福島県を復興させるため、自分たちの元気な姿を見せるため「フラガール全国きずなキャラバン」をスタート。避難所やイベント会場など全国26都府県と韓国・ソウルを含む125カ所で247回の公演を行い、多くの人々に笑顔と勇気を届けました。

さらに、2016年の熊本地震、2018年の西日本豪雨の際には、東日本大震災の支援への感謝、そ



して、何よりも被災された方へ元氣と希望を届けるため、きずなキャラバンを展開してきました。

炭鉱の危機や東日本大震災の危機を乗り越え、受け継がれてきたフラガールたちの不屈の精神。その姿に多くの方が笑顔を取り戻し、前に進む力に変えていったことでしょう。

フラガールたちが苦難のたびに紡いできた、たくさんの「絆」。これは、炭鉱時代から脈々と受け継がれてきた「一山一家」という強い団結力を表す証なのかもしれません。

そして本年、新たな活動「フラガールきずなスクール2024」が動き出しています。

県内全59市町村の各小学校1校を訪問し、東日本大震災を体験していない世代の子どもたちに向けて「生き抜く力」をテーマに、未来に向けてたくましく生きる姿勢を伝えています。

フラガール自身の東日本大震災やコロナ禍の体験をもとに、諦めない気持ちと仲間の大切さなどを伝えることで、未来を担う子どもたちに希望と力を届けています。



スパリゾートハワイアンズ ダンシングチーム

キャプテン

フラガールたちの精神的な支柱ともいえる存在。60年という長い歴史の中でキャプテンを務めたのはたったの19人。

ダンスの実力はもちろん、ダンシングチームをまとめるリーダーシップや指導力など、さまざまな器量が求められます。



第19代キャプテン みのり マーラエ穂里さん

自分たちが生まれる前から続くフラガールの歴史は本当にすごいと思いますし、その1ページに微力ではありますが、携われていることをとても光栄に思います。

創立当時から現在も指導し、師としているカレイナ二早川先生のお言葉は力強く、芯があり、伝統を守り続けてきた説得力があります。フラガールたちには、この先もずっと大切に守り続けていってほしいと願っています。

フラの魅力は、手の振り付けのハンドモーションで曲の歌詞の意味、感情を伝え、そこに自分の表情や表現でより豊かなものにできるところです。踊りにゴールはな

く、追求していけばいくほどおもしろい魅力があります。

キャプテンになり、より多くのメンバーと深く関わることができたと思っています。責任が重圧と感じることはなく、背中を押してくれていると考えるようにしています。

フラガールは、私に夢と希望を与えてくれた存在です。その憧れていた先輩方がたくさんの方と紡いできた絆。私も皆さんに笑顔や元気をお届けできる希望の存在になれていれらうれしいです。また、ショーを観た子どもたちに夢を与え、未来のフラガールたちとの懸け橋にもなりたいです。



虹

～笑顔と愛を～



笑顔は、生きる力になる。

これは、観客だけでなく、舞台に立つフラガールたちにとっても同じことです。

新型コロナウイルスの影響によって長い期間、人や物の動きは制限され、スパリゾートハワイアンズも休館を余儀なくされました。東日本大震災に続き、またもや踊る場を失ったフラガールたち。それでも、彼女たちは毎日、無観客の舞台に立ち続け、踊りの技術を磨き続けました。先が見えなくても、観客の前で踊れる日が来ることを信じ、そして願い、最高の笑顔とエンターテインメントを届けるために。

フラは、まだ文字を持たなかった時代からハワイに伝わる民族舞踊。手話と同じように、振り付けの手の動き一つ一つにそれぞれ意味があり、愛や喜び、感謝などの感情を表現します。まさに、相手があつての踊りといえます。改めて痛感した、観客の前で踊れることの幸せ。観客の笑顔がフラガール自身、そしてダンシングチームとしての成長につながります。コロナ禍を経たいま、彼女たちが魅せるショーは、笑顔の大切さとかけがえのなさをより一層表現しているのではないのでしょうか。



故郷への愛。

どんな苦難が襲っても、フラガールにしかできないこと。フラガールだからこすべきことをチーム一丸となって考え、踊りをおして表現してきました。そんなフラガールたちの踊りは「愛」そのものです。

常磐炭鉱の危機を救ったフラガール。東日本大震災における復興の象徴となったフラガール。コロナ禍でも笑顔を届けるため舞台に立ち続けたフラガール。その挑戦には、いつだって故郷を守るための「愛」がありました。

黒いダイヤと呼ばれ、隆盛を誇った石炭産業。あれから60年、当時、生きるためだった踊りは、さまざまな人との笑顔と絆、そして愛を紡ぐ「虹」となり、ダイヤに負けない希望の輝きで今日も地域を照らし続けています。

歴史を受け継ぎ、地域文化を築き上げた「フラガール」という物語。

新たなページがこれからも、いわきのアイデンティティとして綴られていきます。





踊るころ

特定非営利活動法人

フラガールズ甲子園

理事長 **小野 英人**さん



今年で12回目を迎えた「フラガールズ甲子園」。高校生たちが気持ちを一つにして自分たちの踊りを作り上げる。その達成感と心の豊かさが成長につながります。上手下手でなく、フラに大切なのは「踊るころ」。その心を通じ合わせることが「文化」となります。いわきの宝物とも言える「フラ文化」を皆さんとともに磨き上げ、世界へ発信し、地域の活性化につなげるための応援活動にも取り組んでまいります。



本市の魅力をより多くの方々へ知っていただく取り組み、それがシティプロモーションです。その中心に置いているのが「フラ」であり、他の地域にはない本市だけが持つ強力な地域資源です。これを、本市のブランドとしてより一層磨き上げ、地域が一体となって育て、拡げていく。まさに、長きに渡りフラガールたちが紡ぎ、伝え続けてきた誇るべき地域資源です。

本市にとって、フラは広い世代に愛され、交流、芸術、健康、食など、多岐に渡り「文化」として根付いています。歴史が文化を形成し、文化が歴史を照らし、相互に影響し合いながら、未来を築きます。歴史と文化から生まれた「フラシティ」というまちづくりのコンセプト。たくさんの方に愛される地域をとともに創り上げていきたいと思います。

フラシティいわき

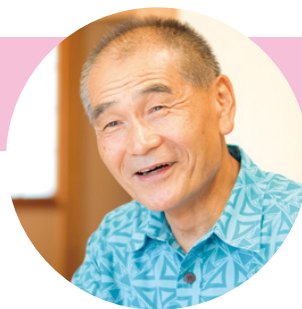


ハワイを身近に

KAUAI CAFE (泉町)

店長 **菅野 誠** さん

カウアイ郡といわきとの神秘的なつながりを知り、ハワイやフラを生かしたまちづくりに貢献したいと考え「カウアイカフェ」をオープンしました。ハワイという非日常的な空間で素敵な時間を過ごしてもらうため、食事はもちろん、インテリアや食器などにもこだわっています。毎月、店内でディナータイムに開催しているフラダンスショーも好評です。たくさんの方に身近なハワイとして「喜び」を提供し、フラ文化を拡げていきたいです。



ハワイとの絆

いわきハワイ交流協会

会長 **鈴木 常雄** さん

1992年にハワイ州を直撃したハリケーン・イニキ被害への支援活動をきっかけに「カウアイ日本文化祭」へ参加するなど、カウアイ郡との交流を進めてきました。2011年の東日本大震災時には、支援のお返しをしていただき、さらに絆が深まり、2016年に国際姉妹都市締結が実現しました。



私たちの夢は、若い世代の人たちに、踊りや音楽などの文化を通して盛んな交流が生まれることです。今後も、ハワイとの交流を未来へつなげていきます。

令和5年度 決算のあらまし



お問い合わせ

財政課 ☎22-7420

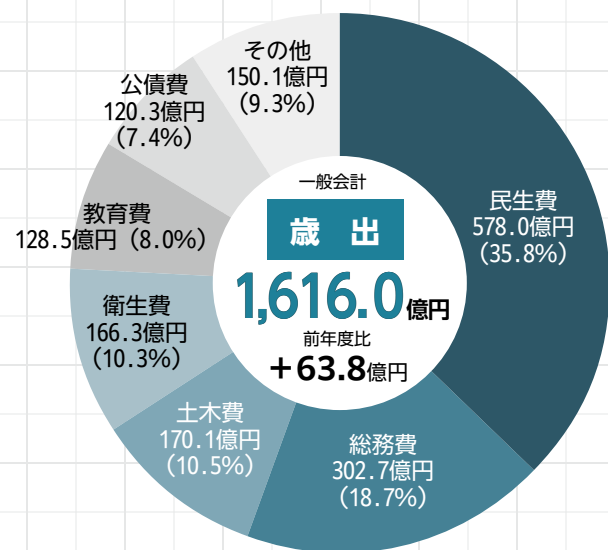
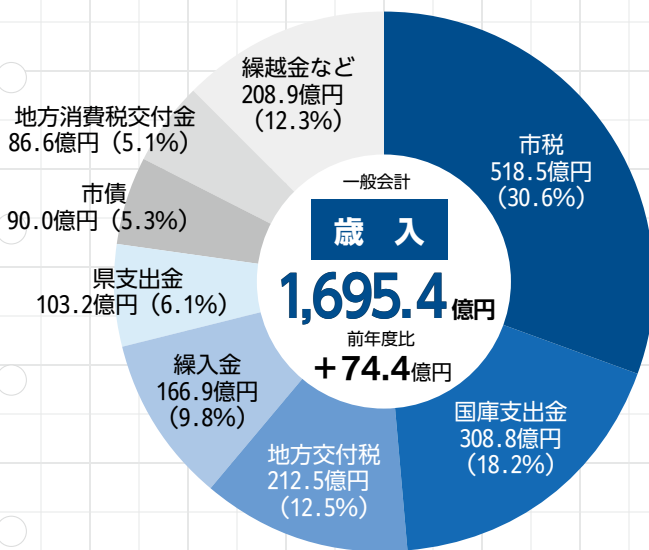
令和5年度の決算状況をお知らせします。

決算内容の詳細や令和6年度の上半期執行状況など、詳しくは、市ホームページをご覧ください。

決算状況

歳入について、物価高騰対策に関する国からの交付金や国税収入の増に伴う地方交付税が増えたことなどにより、前年度と比較して74.4億円増えました。

歳出について、令和5年台風第13号による災害廃棄物処理事業、災害復旧事業や水産業共同利用施設の整備に対する補助金が増えたことなどにより、前年度と比較して63.8億円増えました。



市税の内訳



固定資産税 220.0億円 (42.4%)
(前年度比 +1.4億円)



市民税(個人・法人) 198.7億円 (38.3%)
(前年度比 -2.6億円)



都市計画税 34.6億円 (6.7%)
(前年度比 +0.8億円)



市たばこ税 29.5億円 (5.7%)
(前年度比 -0.1億円)



事業所税 24.7億円 (4.8%)
(前年度比 +0.7億円)



軽自動車税 10.2億円 (2.0%)
(前年度比 +0.2億円)



入湯税など 0.8億円 (0.1%)
(前年度比 +0.1億円)

市民1人当たりの市民サービス額



50万7058円

(人口31万8704人：令和6年4月1日現在)

費 目	歳出額	内 容
民生費	18万1357円	子育て、高齢者、福祉など
総務費	9万4990円	市税・戸籍・選挙など
土木費	5万3377円	道路や住宅、公園の整備など
衛生費	5万2165円	ごみ収集処理や各種検診など
教育費	4万326円	学校教育やスポーツ振興など
公債費	3万7744円	借入金の返済(市債) など
その他	4万7099円	消防、農林水産業など



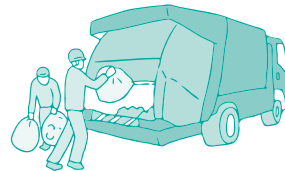
ごみ (燃やすごみ) の収集日

Aブロック

「燃やすごみ」が月・木コースの方
年末最後の収集日→12月30日(月)
年始最初の収集日→1月6日(月)

Bブロック

「燃やすごみ」が火・金コースの方
年末最後の収集日→12月31日(火)
年始最初の収集日→1月7日(火)



※ごみの収集カレンダーを確認して、決められた日の排出に協力をお願いします。

詳しくは、清掃管理事務所 (☎56-7963)、または各支所保健衛生担当窓口へお問い合わせください。

直接搬入のごみの受け入れ

種類および搬入施設		月日・曜日	12/25 水	12/26 木	12/27 金	12/28 土	12/29 日	12/30 月	12/31 火	1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日
燃やすごみ・ 燃やす大型ごみ	北部清掃センター ☎34-2301						休			休	休	休		休
	南部清掃センター ☎56-7963						休			休	休	休		休
資源ごみ	クリンピーの家 ☎56-3651						休	休	休	休	休	休		9時～12時 13時～16時
燃やさないごみ	クリンピーの森 ☎56-7512						休	休	休	休	休	休		休
	クリンピーの丘 ☎63-6216						休	休	休	休	休	休		休
燃やさない大型ごみ、 小型家電・金属類	クリンピーの丘 ☎63-6216						休	休	休	休	休	休		休

※直接搬入の受付時間は、午下が8時30分から11時30分まで、午下が13時から16時30分までです。

市役所・市民課窓口・火葬場

業務		月日・曜日	12/25 水	12/26 木	12/27 金	12/28 土	12/29 日	12/30 月	12/31 火	1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日
市役所 (市民課窓口を除く)						休	休	休	休	休	休	休	休	休
市民課 窓口 (※)	本庁		9時～16時			休	休	休	休	休	休	休	休	休
	各支所・豊間・中央台・江名・ 泉市民サービスセンター		8時30分～17時			休	休	休	休	休	休	休	休	休
	いわき駅前市民サービスセン ター		10時～18時30分				休	休	休	休	休	休	10時～ 18時30分	10時～ 17時30分
火葬場 (いわき清苑、いわき南清苑)						休				休	休	休		

※休日・時間外の戸籍届 (出生・死亡・婚姻・離婚届など) の受け付けは、本庁は24時間 (火葬関係許可証の発行は8時30分～17時)、小名浜・勿来・常磐支所は8時30分～17時です。

※いわき駅前市民サービスセンターでは平日17時以降および土日の戸籍届の受け付けは行っておりません。

医療センター・休日夜間急病診療所・休日救急歯科診療所

業務		月日・曜日	12/25 水	12/26 木	12/27 金	12/28 土	12/29 日	12/30 月	12/31 火	1/1 水	1/2 木	1/3 金	1/4 土	1/5 日
医療センター ☎26-3151						休	休	休	休	休	休	休	休	休
休日夜間急病診療所 (※1) ☎27-1208			20時～23時			19時～ 23時	14時～18時 19時～23時	9時～13時、14時～18時、19時～23時				19時～23時		14時～18時 19時～23時
休日救急歯科診療所 ☎27-8620	救急患者 (※2)		休	休	休	休	9時～12時 13時～16時	休	9時～12時、13時～16時				休	9時～12時 13時～16時
	障がい者 (※3)		休	13時～16時	休	休	休	休	休	休	休	休	休	休

※1 新型コロナウイルス感染症およびインフルエンザの検査については、市ホームページまたは電話で確認してください。

※2 受け付けは15時30分までです。

※3 予約制です。第1・第3水曜日と毎週木曜日の13時から16時に予約してください。(祝日等にあたる場合は予約不可)

「市長と語ろう、いわきライフ」を実施

お問い合わせ

広報広聴課 ☎22-7438

10月24日「KAUAI CAFE いわき泉店」にて、スパリゾートハワイアンズ・ダンシングチーム（フラガール）5名と内田市長による意見交換会「市長と語ろう、いわきライフ」を実施しました。

市外出身のフラガールが感じたいわきの魅力や今後への期待など、貴重なご意見をいただきました。



NOZOMIさん
60期生
東京都出身

MIMIさん
56期生
山口県出身

KOYUKIさん
55期生
東京都出身

HANAさん
55期生
埼玉県出身

MIMIさん
60期生
埼玉県出身



フラガールから見た「いわき」



東京と比べて夜が暗いので、毎日美しい星空が見れて幸せです。仕事終わりに同期と「今日も星がきれいだね」と話しながら歩いていると疲れも飛んでいきます。



地元の高校には、いわきのようにフラダンス部や愛好会がなく「フラガールズ甲子園」の存在を就職するまで知りませんでした。早く知ることができていたら参加できるチャンスもあったのかと思います。「フラシティいわき」として実施しているさまざまな活動を積極的にアピールしてほしいです。



踊れるイベントは増えてきていますが、まだまだ足りないと感じます。県外から集まっているメンバーも多く、県外などでも踊れる機会を設けていただければ、家族や友人などに自分が活躍する姿を見せられるので嬉しいです。



東日本大震災をお互い助け合うことで乗り越えてきた、いわき市の皆さんの人柄は温かいです。親元を離れた心細い環境であっても、たくさんの方に見守られてがんばることができています。

市外からやってきて、本市のためにがんばっている皆さんの言葉は重みが違いました。本市ですずっと暮らしては気が付かない視点から感じる課題は、今後の政策の参考にしていきたいです。

フラガールの皆さんと関わる機会はこれまでもありましたが、普段の生活の様子や仲間との絆についてお話を聞くのは初めてでした。どんなに好きなことであっても、プロとして働くためには、乗り越えなくてはならない壁も多く、大変なことだと思います。これからも支え合いながらたくさんの人の笑顔のためにがんばってほしいです。

いわき市長 内田 広之

📷 アミダナイト2024

📍 願成寺 国宝白水阿弥陀堂（内郷）

📅 11/2(土)~10(日)



＼ 極楽浄土の世界へ ／ #内郷 #国宝 #白水阿弥陀堂 #プロジェクションマッピング

11月2日から10日にかけて、白水阿弥陀堂にて「アミダナイト2024」が開催されました。昨年大雨による浸水被害のため2年ぶりの開催となります。

今年のテーマは『蓮の誘う、天上への旅路』。浄土庭園の紅葉が美しくライトアップされ、堂内はプロジェクションマッピングの演出により蓮の花が咲き誇り、天井には平安時代の文様である「宝相華^{ほうそうげ}」が色鮮やかに蘇^{おごそ}りました。厳かな雰囲気^{おごそ}のなか、光が生み出す幻想的な世界に包まれました。

📷 「トークシェアミーティング」

📍 小名浜公民館、鹿島公民館

📅 11/8(金)・9(日)



＼ 「わたし」らしく暮らし続けるための小名浜へ ／ #小名浜 #トークシェアミーティング

11月8日と9日の2日間、小名浜公民館と鹿島公民館で「わたし」一人一人の言葉をフラットに聴き合い、まちに反映していくための新しい試みとして「トークシェアミーティング」を開催しました。参加者は小名浜の好きなところなどについて活発に言葉を交わし、小名浜で一番やりたいことや共感を伝え合いました。

第2回以降も小名浜に関わりがある方、関わりたい想いがある方など、小学生以上ならどなたでも参加できます。「わたし」目線で、小名浜の未来を考えてみませんか？





「市長と地域ふれあいトーク」を実施



遠野地区・田人地区



9/26(木)



▲「下滝ふれあい会」の皆さん



▲「田人地区区長会」の皆さん

／中山間地域の意見交換／

#遠野 #田人 #滝富士登山 #子育て #ふれあいトーク

9月26日「市長と地域ふれあいトーク」を遠野地区、田人地区で開催しました。

遠野地区では「下滝ふれあい会」の皆さんと、滝富士登山道入り口を視察した後、例年開催している「滝富士登山」の内容説明や中山間地区における課題などについて意見交換を行いました。

田人地区では「田人地区区長会」の皆さんと、豊かな自然環境を生かした子育てや教育について意見交換を行いました。



■写真 港湾の北側（写真手前）が避難港区、南側（写真奥）が漁港区
〔平成8年（1996）いわき市撮影〕

港における二つの法的機能

本市には、いくつもの港を控えています。その機能は様々ではありません。全てが漁港としての機能を持っていますが、法的には海上輸送や海上交通の拠点となる港は「港湾法」に規定されており、小名浜、江名、中之作、久之浜の各港が指定さ

写真が語る「いわき」の歴史



れています。

このうち、久之浜港は港湾法と「漁港漁場整備法」の二つの法律で規定されています。つまり、久之浜港の「避難港区域」は港湾法、「漁港区域」は漁港漁場整備法にそれぞれ規定されているのです。久之浜港の漁港としての機能はよく知られていますが、港湾法に基づく避難港としての機能はあまり知られていません。

避難港は暴風雨に際し、小型船舶が避難のため停泊することを主たる目的とし、通常貨物の積卸しまたは旅客の乗降をしない港湾、と規定されています。

福島県では北は南相馬市鹿島区の鳥崎岬から塩屋崎までの海域は海岸線地形の変化に乏しく、投錨地がないことから、久之浜町は長い間設置の要望を続けてきました。この運動が功を奏して昭和32（1957）年5月に避難港に指定。昭和37（1962）年から国や県の補助などを得て、港の整備を進めてきました。

平成元（1989）年には沖防波堤が完成、航行の安全に寄与しています。

（いわき地域学会 小宅幸一）

案内

第4回市防災標語コンテスト受賞作品が決定

災害対策課 ☎22-1153

市民の皆さんの防災意識を高めていただくため、「防災標語コンテスト」を実施しました。

受賞作品と受賞者のコメント動画を公開していますのでぜひ、ご覧ください。

【最優秀賞作品】※小学生低学年の部

豊間小学校 宮田 歩さん

「このいのち リセットボタンは きかないよ」



フラシティいわきフォトコンテスト受賞作品が決定

創生推進課 ☎22-7025

「フラシティいわきフォトコンテスト2024」

受賞作品が決定しました。

受賞した15作品は市ホームページなどで公開していますのでぜひ、ご覧ください。



▲最優秀賞作品



ノロウイルスによる感染性胃腸炎に注意

保健所感染症対策課 ☎27-8606

ノロウイルスによる感染性胃腸炎は、幼児や高齢者が感染すると重症化することがありますので、適切な予防に努めましょう。

【主な予防法】

- ・トイレの後や調理前には入念にせっけんで手を洗いましょう
- ・調理器具は十分に洗浄・消毒しましょう
- ・ハマグリなどの二枚貝類は、なるべく生食を避け、十分に加熱してから食べましょう
- ・おう吐物や乳幼児のおむつを処理する際は、ビニール手袋などを使用しましょう

※体調不良の時は、早めに医療機関を受診しましょう

お知らせ

information

いわき市民コミュニティ放送 (76.2MHz)

▶市政情報番組「いわきWith」

毎週月曜日 19:00~19:30

毎週金曜日 13:00~13:30 (再放送)

毎週土曜日 8:30~9:00 (再放送)

▶GOOD DAY いわき プラス

月~金曜日 7:45~/12:10~ (再放送)

※アプリ「FM聴 for FMいわき」「Listen Radio」からも聴くことができます。

ラジオ福島 (1431KHz・90.2MHz)

市政情報番組 第2・第4土曜日 8:35~

市政だより

福島放送 12月14日(土) 9:55~

1月11日(土) 9:55~

福島中央テレビ 12月21日(土) 9:25~

福島テレビ 12月15日(日) 13:55~

テレビユー福島 12月28日(土) 9:25~

※放送・放映日時は変更となる場合があります。

今月の納期 (納期限12月25日(水))

固定資産税・都市計画税 第3期

国民健康保険税 第6期

介護保険料 (第1号被保険者) 第6期

下水道事業受益者負担金 第3期

後期高齢者医療保険料(※) 第5期

(※納期限は1月6日(月)となります)

いわき市の人口 (令和6年11月1日現在) (前月比)

人口 317,649人 (ー 165)

男 155,800人 (ー 119)

女 161,849人 (ー 46)

世帯数 141,739世帯 (+ 57)



いわき市公式 SNS

←市ホームページより各種SNSの登録・フォローができます



防災メール

災害情報や避難情報などをメール配信します。
←詳しくはこちら

令和7年新春市民交歓会

秘書課 ☎22-7400

日時 1/7(火) 16:00~18:00

場所 パレスいわや（鹿島町） 料金 2千円

定員 450人（先着・要事前申込）

申込方法 往復ハガキの往信欄に参加人数（1枚で4人まで、また、1団体・事業所につき原則4人まで申込可）・氏名・電話番号を記入し、返信欄に代表者の宛先を明記して、〒970-8686 同課へ

申込期限 12/17(火)必着

医療従事者の届出を

保健所総務課 ☎27-8555

医療に従事する方は、医師法等の関係法律により、2年に1度、住所や従事先などの届出が義務付けられています。

12月から届出票を医療機関などに郵送しますので、同課へ提出してください。（オンライン申請可）

対象 ①本市に居住または就業している医師・歯科医師・薬剤師（現在従事していない方も含む）
②本市に就業している保健師・助産師・看護師・准看護師・歯科衛生士・歯科技工士

提出期限 1/15(水)必着



水道管の凍結を予防しましょう

水道局営業課 ☎22-9304

12/9～2/21は水道凍結防止運動期間です。

気温が下がると水道管やメーターが凍ってしまい、水が出なくなったり、破損する場合がありますので早めに凍結の対策をしましょう。

【主な予防法】

- ・防寒材を巻く
- ・水抜き栓を使用する
- ・蛇口から水を出し続ける
- ・凍結防止帯を利用する

※詳しくは、市ホームページで



内郷消防署新庁舎が供用開始

消防本部総務課 ☎24-3940

内郷高坂町四方木田地内に、高い耐震性を有し、総合的な火災対応訓練ができる市内初の訓練塔や重機訓練場などを備えた新庁舎が整備され、12/16(月)から供用を開始します。



都市計画公聴会

都市計画課 ☎22-7511

いわき都市計画について、広く市民の皆さんから意見を聴くため、公聴会を開催します。

日時 12/26(木) 18:30～

場所 市文化センター（1階大講義室）

内容 ①汚物処理場の変更

②都市計画道路の変更

●都市計画公聴会で意見を述べたい場合

申込方法 同課、四倉支所経済土木課に備え付けの公述申出書（市ホームページからも入手可）に必要事項を記載し同課へ

申込期間 12/4(水)～18(水)

※変更案は申込期間内に同課および四倉支所経済土木課で閲覧できます

スマートタウンに関するシンポジウム

都市計画課 ☎22-7513

いわきニュータウンで進行している「スマートタウンモデル地区推進事業」に関するシンポジウムを開催します。

日時 12/21(土) 14:00～16:00

内容 ①基調講演 ②パネルディスカッション
③MaaS車両や事業パネルの展示など

場所 中央台公民館 大会議室

※事前申込不要



口座振込通知システムの導入

会計室 ☎22-7531

本市からの口座振込による支払いについて、支払日や金額の内訳などを市ホームページで確認できる「口座振込通知システム」を1月から導入します。

また、導入によりこれまで発送していた口座振替通知書については、1月発送分をもって終了となります。

※詳しくは、市ホームページで



マイナンバーカード出張申請受付の実施

市民課 ☎22-7026

窓口まで申請に行けない方を対象に個人宅へ訪問して申請を受け付けます。

実施期間 ～ 3/31(月)

対象 マイナンバーカードを初めて作る方で、市内に住民登録のある75歳以上の方、要介護認定を受けている方、または障がいに関する手帳をお持ちの方

申込方法 希望する訪問日の2週間前までにコールセンターへ電話で (☎0120-711-069)

市有地を一般競争入札で売却

施設マネジメント課 ☎22-7421

物件所在地	地積	最低入札価格
平下平窪字八木内27番4 外2筆	2,217.24㎡	5,543万1千円
平下平窪字八木内30番4 外5筆	2,603.76㎡	6,743万7千円
平下平窪字味噌農3番13 外1筆	716.90㎡	2,652万5千円
小名浜中町境7番9	537.16㎡	1,622万2千円
四倉町字鬼越240番51	293.94㎡	1,081万7千円

対象 本市に住民登録がある方、または主たる事務所の所在地が本市である事業者

入札日時 1/30(木) 14:00

申込方法 同課で

申込期間 12/4(水)～1/15(水)

※申込方法など詳しくは、同課へ

マイナンバーカードで証明申請が簡単に

市民課 ☎22-7447

窓口でマイナンバーカードを活用した本人認証やタブレット端末での簡単な入力を行うことで、手書き不要で証明書申請ができる「かんたん窓口申請システム」のサービスを開始します。

●取得できるもの

住民票、印鑑登録証明書、戸籍謄本、戸籍抄本、戸籍の附票

●利用できる窓口

同課、小名浜・勿来・常磐・内郷・四倉の各支所、いわき駅前・中央台・泉の各市民サービスセンター

開始日 12/18(水)～

児童手当の支給決定通知書送付の廃止

こども家庭課 ☎27-8563

児童手当制度の改正により、児童手当の支給が年3回から年6回に拡充されたことにあわせ、これまで定時支払月に送付していた支給決定通知書の送付を12月支払分から廃止します。

振込予定日は偶数月の5日（土日祝の場合は直前の営業日）ですので、支給金額については、通帳記帳などによりご確認ください。

通帳には「イワキシジドウテアテ」と印字されます。

マイナ保険証の利用登録解除

国保年金課 ☎22-7456(国保)

☎22-7466(後期高齢)

国民健康保険または後期高齢者医療制度に加入されている方で、マイナ保険証の利用登録解除を希望される方は、申請により解除することができるようになりました。

必要書類 窓口に備え付けの解除申請書（市ホームページからも入手可）、本人確認書類（マイナンバーカード）など

申請場所 同課または各支所・市民サービスセンターで



さががけ！男の料理塾

地域包括ケア推進課 ☎27-8575

食や健康、料理について学びながら、新たな人との交流を目的とした料理講座を開講します。

日時 1/17～3/7の金曜日（全8回）

各回10：00～13：30（2/28は12：00まで）

場所 中央台公民館 定員 12人（先着）

対象 65歳以上の市内居住者で、過去に同講座を受講したことがない男性

料金 3千円（2/28は調理なし、3/7は材料費別途） 申込方法 12/16(月)から同課へ電話で

令和7年度市潮学生寮の入寮生

教育政策課 ☎22-7540

場所 神奈川県川崎市多摩区三田二丁目1-19

（小田急線生田駅下車徒歩5分）

対象 ①大学・短大・専修学校（修業年限2年以上の専門課程に限る）に在学中か入学見込みの男性（通信教育を除く） ②本県出身者または本市にゆかりのある方

定員 14人程度（応募多数時選考）

料金 ①入寮金＝31,500円 ②寮費（食材費、電気料込み）＝月額54,550円

申込方法 同課、各支所、高校などに備え付けの入寮願書（市ホームページからも入手可）に必要な書類を添えて、同課へ持参

申込期間 12/9(月)～1/24(金)



常磐もの写真投稿キャンペーン

水産振興課 ☎22-7487

「常磐もの」を使った料理の写真を募集します。

対象 応募者本人がおおむね1年以内に撮影した

①「常磐もの」を使った料理の写真

②市内で釣り上げた魚介類を使った料理の写真

申込方法 キャンペーン特設サイトで

申込期間 12/2(月)～1/31(金)

※優秀作品には豪華商品が贈られ、

投稿写真は当サイト内に掲載されます



21世紀の森公園光の森プロジェクト2024

（一財）いわき市公園緑地観光公社 ☎43-0033

期間 ～1/5(日) 場所 21世紀の森公園 花の谷

時間 17：00～20：00（土曜日は20：30まで）

料金 大人＝300円

中高生＝200円

3歳～小学生＝100円

（3歳未満は無料）

※12/24を除く毎週火曜日は消灯日



募 集

ゆったりレッスンの参加者

ゆったり館 ☎43-0801

プールを使った運動教室の参加者を募集します。

日時 1/8・15・22、2/5の水曜日（全4回）

各回14：00～15：00

場所 ゆったり館（クアハウス内プール）

対象 2回以上参加できる18歳以上の方

定員 30人（応募多数時抽選）

料金 3千円

申込方法 12/25(水)までに同館へ電話か窓口で

※教室開始後の払い戻しはできません

※水着および水泳帽の用意をお願いします

児童虐待防止啓発講演会の受講者

こども家庭課 ☎27-8563 FAX 27-8564

✉ kodomokatei@city.iwaki.lg.jp

日時 1/13(月) 13：30～15：30

演題 子どもの虐待と孤立を考える 子どもの笑顔と夢が広がるまちづくり

講師 日本社会事業大学大学院 須江 泰子氏

場所 総合保健福祉センター

定員 150人（応募多数時抽選）

申込方法 住所、氏名、日中連絡が出来る電話番号を明記し、〒973-8408 内郷高坂町四方木田191 同課へ（☎FAX☎申込フォーム可） 申込期限 1/6(月)



相 談

休日納税相談

税務課 ☎22-7424

日時 12/15(日) 9:00～16:00

場所 同課、各税務事務所

内容 税の納付や納付方法の相談、
納付書を紛失した際の再発行など
※随時、相談を受け付けていま
すので、まずは電話でご相談
ください



ひきこもり専門相談など

保健所地域保健課 ☎27-8557

■ひきこもり専門相談

日時 12/6(金) 13:30～16:30

対象 ひきこもりに悩む本人や家族など

内容 心理士による個別相談(原則1人1回)

■ひきこもり家族教室「ひだまりの会」

日時 1/10(金) 13:30～14:30

対象 ひきこもりの悩みを抱えている家族

内容 同じ悩みを抱えた家族同士の交流、講話

■案内(共通)

場所 総合保健福祉センター

申込方法 3日前までに同課へ電話か窓口で

ものわすれ相談会

地域包括ケア推進課 ☎27-8575

日時 1/31(金) 9:45～14:15

場所 四倉公民館 2階ホール

定員 12人(先着) 申込方法 同課へ電話で

申込期間 12/23(月)～1/24(金)

今月号の表紙

フラシティいわきフォトコンテスト2024の受賞作品。朝焼け、海、フラなどいわきの魅力が伝わるすてきな一枚です。

「(仮)市再生可能エネルギー発電施設の適正な導入及び管理に関する条例」に対する市民意見

環境企画課 ☎22-7441 FAX 22-1286

☎ kankyokikaku@city.iwaki.lg.jp

自然環境などの保全や災害の防止を図るため、「再エネ発電施設の適正導入等に係る条例」の制定を検討しており、条例案について意見を募集します。

●資料の公開場所

・市ホームページ、同課

・市役所本庁舎1階、各支所の情報公開センター

●意見提出方法

任意の様式に意見・住所・氏名・電話番号を記入のうえ、〒970-8686 同課へ(直接持参・FAX☎申込フォーム可)

募集期限 12/27(金)(必着)



シルバーリハビリ体操3級指導士養成講座受講者

地域包括ケア推進課 ☎27-8575

日程 1/8(水)・9(木)・14(火)・16(木)・20(月)・
22(水)・24(金)・27(月)・29(水)・31(金)(全10回)

時間 各回13:30～16:30

場所 総合保健福祉センター 定員 12人(先着)

対象 市内居住で、全日程に参加できる方

申込方法 12/16(月)8:30から電子申請

(市ホームページ)または同課へ電話で



いわきセーフティドライブコンテストの参加者

生活安全課 ☎22-1152

車の走行データを取得できるスマホアプリを活用した安全運転コンテストを開催します。

期間 2/1(土)～2/28(金)

定員 100チーム(先着)

対象 次の全てを満たす方

・市内に居住または勤務する方

・運転免許証と使用できる車を持っている方

・アプリ対応スマートフォンを持っている方

・チームで参加可能な方(1チーム3～5人)

申込方法 同課に備え付けの申込書を12/25(水)までに同課へ(申込フォーム可)



● **いわきコンピュータ・カレッジ** ☎56-0711 FAX56-0751 E-mail info@iwaki-cc.ac.jp 申込方法 ☎ FAX 申込

区分	内容	日程	時間	料金	受付期間
指定校推薦・推薦・一般入試（第4期）※1	—	1/28(火)	—	1万円※2	12/19(木)～1/21(火)
パソコン講座 (Excel中級Ⅱ)	データベース機能の活用、ピボットテーブルなどの利用方法、マクロの作成	1/20(月)・22(水)・24(金)・27(月)・29(水)	18:00～20:30	受講料 1万1千円 テキスト代 2,000円	～12/24(火)

※1 対象は高校卒業見込みの方、短大・大学・専門学校中退または卒業見込みの方、高卒以上の社会人(在職者を含む)の方
 ※2 所定の条件を満たした場合は無料(詳しくは同校へ)

● **フラワーセンター** 問い合わせ先 ☎22-5667 申込方法 12/15(日) 9:00から☎か窓口で

教室名	日程	時間	定員(先着)	料金
ペーパークイリングでえと作り	1/18(土)	10:00～12:00	8人程度	2,000円
春に向けたバラの手入れ講座	1/19(日)	9:30～12:00	30人程度	500円
レースプレートフラワーアレンジメント		10:00～12:00	10人程度	2,000円
生活インテリア雑貨作りVol.10 「バレンタインフラワーボックス作り」		13:30～15:30		2,500円※
ナチュラルティストかごアレンジメント	1/25(土)	10:00～12:00		2,200円
ガラスの小皿作りましょう	1/26(日)	13:30～15:30		2,000円

※お子様同伴の場合、小学生以下は1人のみ無料、中学生以上は1人のみ500円引き

● **クリンピーの家** 問い合わせ先 ☎56-3651

申込方法 12/21(土)までに往復ハガキの往信欄に教室名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、返信欄に自分の宛先を明記して、〒972-8337 渡辺町中金戸字大石沢24-1 クリンピーの家へ
 (申込フォーム可)

申込フォーム▶



教室名	日程	時間	対象	定員(応募多数時抽選)	料金
リサイクル木工	1/9(木)	9:00～11:30	成人	5人	無料
布ぞうり作り	1/17(金)	9:30～14:30		8人	700円
福を呼ぶおかめブローチ作り	1/22(水)	9:30～11:30			350円
サンドブラスト	1/30(木)	9:00～12:00		10人	無料

● **生涯学習プラザ** 問い合わせ先 ☎37-8888 FAX 22-5555 E-mail info@isgp.jp

申込方法 12/20(金)までにハガキに講座名・住所・氏名・年齢・電話番号を記入し、〒970-8026 平字一丁目1 生涯学習プラザへ(窓口・FAX 申込フォーム可)

申込フォーム▶



教室名	日程	時間	対象	定員(応募多数時抽選)
朗読教室3(夜の部)	1/15・29、2/12・26、3/12・26の水曜日(全6回)	18:30～20:00	成人	10人
楽しい朗読3(昼の部)	1/17・31、2/21・28、3/14・28の金曜日(全6回)	13:30～15:00		
七宝でつくるアクセサリー2	1/18・25の土曜日(全2回)	10:00～12:00		12人
Excelステップアップ!	1/23・30、2/6・13の木曜日(全4回)	18:30～20:30		30人
けんだまをつくってあそぼう!	1/25(土)	10:30～12:00	幼児と保護者	10組
画像編集ソフト(GIMP)講座	1/26(日)	10:00～12:30	成人	24人



『赤あざ』

血管の形態異常には、血管腫・血管奇形、なかでも血管腫は俗に赤あざとも呼ばれます。血管腫・血管奇形は大きく以下のように4つに分類されています。

①乳児血管腫（いちご状血管腫）は、生直後あるいはしばらくしてから皮膚に鮮やかな赤いあざが盛り上がってくる疾患です。未治療でも数年ほどである程度赤みや盛り上がり引けていくこともあります。治療としては経過観察や色素レーザー照射、内服治療が一般的です。

②毛細血管奇形（単純性血管腫）は、生直後から出現している平坦で色味が均一な淡い赤あざです。未治療では消えることなく、成人になって盛り上がる場合があります。治療は色素レーザー照射や手術治療となります。

③静脈奇形（海綿状血管腫）は、静脈自体が拡張したり、結び目のようになり腫瘍状になる疾患です。赤あざと言うより、青みがかっていたり、手足に発症すると外周が太くなったりします。治療には手術や血管の硬化療法などがあります。

④動静脈奇形は、動脈の血行が直接静脈へ流れる疾患です。体表だけでなく、深部から各種臓器まで全身に発症します。治療は手術や塞栓療法などがあります。

血管腫・血管奇形とひとくくりにされてはいませんが、以上のようにその種類だけでなく発症した部位や大きさなどによって治療内容が大きく異なります。

乳 腺 外 科 ⑨

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）

アドバンス・ケア・プランニング（ACP）は、人生の最終段階における医療やケアについて、前もって考え、話し合い、決めておくプロセスです。患者さん本人の意思を尊重した医療やケアを提供するため、治療の選択肢、緩和ケアの希望、最期を迎えたい場所などについて話し合います。乳がん患者さんにとってACPは、自分の価値観や希望を医療チームや家族と共有する重要な機会となります。

近年、ACPの重要性が高まっており、2024年度の診療報酬改定では評価項目に加わりました。医療機関でのACP実施の促進が期待されています。

しかし、ACPの標準的な実施方法はまだ確立されておらず、目下の課題となっています。患者さんの多様なニーズに応えつつ、効果的にACPを進める方法の研究や開発が進められています。

ACPは乳がん患者さん本人にとって、自分らしい医療とケアを選び、自分らしい人生の最終段階を迎えるための大切なツールです。また、家族にとっても、患者さんの最期の意思を可能な限り尊重するための大事なツールとなります。医療者と相談しながら、ACPに取り組んでみることをお勧めします。

けんこうQ&A 放射線治療⑨

Q 前立腺がんの放射線治療について教えてください（その②）

A 前回説明した外部照射に加えて、小線源治療という方法があります。小線源治療には2つの方法があり、50～100個の小さな線源を前立腺内に埋め込む永久挿入密封小線源治療と、前立腺内に線源を一時的に留置する高線量率照射があります。どちらも、2～3日の入院で治療は終わりますが、治療できる病院が限られているという問題があります。

前立腺癌の放射線治療には、共通した副作用があります。治療中あるいは治療後1～2か月は、膀胱や尿道の炎症により排尿回数が増え、排尿時痛や排尿困難が見られることがあります。また、直腸の炎症により肛門部の違和感、排便時痛、少量の血便がでることがあります。さらに、治療終了後1年以上経過してから血便や血尿を経験することもあります。最近では、治療前に前立腺と直腸の間にハイドロゲルという薬剤を注入し直腸の線量を少なくする技術が開発され、治療中や治療後の直腸への悪影響を少なくできるようになりました。

12月1日～1月15日

休日当番医など

お問い合わせ

医療対策課 ☎27-8572

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	診療時間
12月1日(日)	内科等	山口医院（平作町） ☎24-1811	9時～17時
		中山クリニック（小名浜西町） ☎73-1112	
		呉羽総合病院（錦町） ☎63-2181	
		常磐病院（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
12月8日(日)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		しがこどもクリニック（鹿島町） ☎58-5505	
		洋向台クリニック（洋向台） ☎55-5150	
		榎田病院（榎田町） ☎63-3202	
12月15日(日)	内科等	いわき湯本病院（常磐湯本町） ☎42-3188	9時～17時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		山口医院（平作町） ☎24-1811	
12月22日(日)	内科等	なおハートクリニック（小名浜西町） ☎54-1262	9時～17時
		こうじま慈愛病院（錦町） ☎63-5141	
		渡辺産科婦人科（常磐関船町） ☎42-4567	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
12月29日(日)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		小児科 こんない子供クリニック（小名浜岡小名） ☎73-8815	
		おちあい内科消化器科クリニック（小名浜岡小名） ☎73-1171	
		呉羽総合病院（錦町） ☎63-2181	
12月30日(月)	内科等	常磐腎泌尿器科クリニック（常磐下船尾町） ☎43-1200	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		やまぎわこどもクリニック（郷ヶ丘） ☎28-8686	
12月31日(火)	内科等	佐々木内科胃腸科（小名浜南君ヶ塚町） ☎73-0345	9時～17時
		榎田病院（榎田町） ☎63-3202	
		かもめクリニック（草木台） ☎28-1010	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月1日(水)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		小児科 須田医院（小島町） ☎27-6060	
		草野医院（小川町） ☎83-0064	
		中村病院（小名浜大原） ☎53-3141	
1月2日(木)	内科等	矢吹病院（佐郷町） ☎63-1818	9時～17時
		こじま内科（遠野町） ☎74-1500	
		安島内科クリニック※（郷ヶ丘） ☎46-1000	
		ニュータウン腎・内科クリニック※（中央台高久） ☎46-0606	
1月3日(金)	内科等	山口医院※（平作町） ☎24-1811	9時～12時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月4日(土)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月5日(日)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月6日(月)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月7日(火)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月8日(水)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月9日(木)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月10日(金)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月11日(土)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月12日(日)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
1月13日(月)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	

月/日	診療科	医療機関（※診療協力医）	診療時間
12月31日(火)	内科等	石井脳神経外科・眼科病院（小名浜林城） ☎58-3121	9時～17時
		呉羽総合病院（錦町） ☎63-2181	
		おおはらこどもクリニック（東田町） ☎63-0001	
		かとう内科クリニック（常磐西郷町） ☎72-0072	
1月1日(水)	内科等	草野医院※（小川町） ☎83-0064	9時～12時
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		小名浜生協病院（小名浜岡小名） ☎53-4374	
		榎田病院（榎田町） ☎63-3202	
1月2日(木)	内科等	ゆうクリニック（榎田町） ☎63-1611	9時～17時
		常磐病院（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		磐城中央病院（小名浜南富岡） ☎53-3511	
		こうじま慈愛病院（錦町） ☎63-5141	
1月3日(金)	内科等	佐藤マタニティークリニック（勿来町） ☎65-6900	9時～17時
		さかもと内科胃腸科クリニック（常磐関船町） ☎72-2022	
		常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	
		高坂脳外科クリニック（内郷宮町） ☎85-0333	
1月4日(土)	内科等	かしま病院（鹿島町） ☎58-8010	9時～17時
		呉羽総合病院（錦町） ☎63-2181	
		森のこどもクリニック（榎田町） ☎38-7227	
		吉成内科（常磐上湯長谷町） ☎42-2220	
1月5日(日)	内科等	常磐病院※（常磐上湯長谷町） ☎81-5522	9時～15時
		山口医院（平作町） ☎24-1811	
		かしむら婦人科クリニック（泉玉露） ☎56-2289	
		呉羽総合病院（錦町） ☎63-2181	
1月6日(月)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		小児科 小児科 小児科 小児科	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月7日(火)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月8日(水)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月9日(木)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月10日(金)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月11日(土)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月12日(日)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
1月13日(月)	内科等	中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	9時～14時
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	
		中央台たなか眼科※（中央台高久） ☎29-1722	

※診療の受け付けは、診療終了時刻の30分前までです。
 ※症状や当直医師の専門科によっては診療できない場合もあります。
 適宜受診前に医療機関へお問い合わせください。

●当番医が急きょ変更となる場合があります。
 事前に医療機関または消防テレホンガイド
 （☎050-1808-6119）にお問い合わせください。
 なお、市ホームページでもご覧いただけます。



●かかりつけ医を持ちまじょう

●「へん」に診察はめまじょう

●救急車は適正に利用しまじょう

【休日夜間急病診療所（内科・小児科）】

総合保健福祉センター隣 ☎27-1208
 平日：20時～23時 土曜日：19時～23時
 日曜日：14時～18時、19時～23時
 祝日：9時～13時、14時～18時、19時～23時

※新型コロナウイルス感染症・
 インフルエンザの検査につい
 ては、市ホームページ、また
 は電話で確認してください。